



だれもが「大丈夫」と思える政治を

日本共産党



# 浅見みどり通信

日本共産党東村山市市議会議員 2期目始動 NO. 49

ホームページ <https://asami.jcp-hihigasami.jchigasimurayama.net>



## 2期目のスタート地点

統一地方選挙では1737票の得票により2期目の市議として押し上げて頂きました。議会へと送り出してくださいました市民の皆さんあっての大事な議席です。公約の実現に取り組めます。

市民相談にもさらに磨きをかけていきたいです。どうぞよろしくお願い致します。



## 公約の実現に取り組めます

- 1 あたたかい中学校全員給食・学校給食無償化  
アレルギー対応できる中学校給食の実現
- 2 高すぎる国民健康保険税の引き下げ  
家族が増えると5万円近く増税！国保の均等割を軽減
- 3 市内の緑地・農地を積極的に市が買い取り緑の減少を止める
- 4 会計年度任用職員の処遇改善・市の決定に女性・性的マイノリティが関わること
- 5 パートナーシップ宣誓制度を東村山市でも  
補聴器購入補助制度の創設、学校予算の拡充、介護サービスの拡充にも引き続き取り組みます

## 学校給食の無償化を東村山でも

東村山市に3億3千万円！物価高騰対策の交付金の活用を

選挙中、「子どもの成長を支える学校給食は無料に！」とスピーチをすると、共感が広がりました。議会で引き続き取り上げていきます。

3月、政府は、物価高騰対策として地方創生臨時交付金「電力・ガス・食料品等価格高騰重点地方交付金」の交付を決定。東村山市には約3億3千万円が交付されます。内閣府による推奨メニューに、「物価高騰による小中学校の保護者の負担を軽減するための小中学校等における学校給食費等の支援」をあげています。

給食無償化に必要な財源は6億円（※3月の議会答弁）。交付金を活用すれば、より少ない財源で無償化を実現できます。本来は、市長のやる気で無償化できるはずですが、交付金の活用を含めた具体的な検討を求めています。



#困った時は共産党に相談しよう

生活保護は権利

年金、仕事がある方、自宅に住んでいる方でも生活保護は申請できます。扶養照会は義務ではありません。市役所、ほっとシティ等へも同行します。

電話 080(3086)2422

メール

[kwiiykchan@tbz.t-com.ne.jp](mailto:kwiiykchan@tbz.t-com.ne.jp)